

共用品推進機構だより 2016年03月25日(47)

## 目次

### (219) 共用品推進機構関連記事

▽「アクセシブルデザインの世界 第1回／星川 安之」

▽「ブログを更新しました！」

### (220) 製品関連記事

▽「口栓付き紙パック再挑戦／日本製紙、エロパック社」

### (221) サービス関連記事

▽「帽子店 バリアフリーに／ウィーブトシ」

### (222) 新刊紹介

▽『ディズニー・セラピー 自閉症のわが子が教えてくれたこと』

▽『随想 息子と55年&知的障がい者と25年』

▽『自閉症:ありのままに生きる 未知なる心に寄り添い未知ではない心に』

▽『福祉の仕事でプロになる!さらなる飛躍に向けた24のポイント』

▽『お年寄りとコミュニケーションが深まる!

楽しく盛り上がるレクリエーション100』

---

### (219) 共用品推進機構関連記事

▼「アクセシブルデザインの世界 第1回／星川 安之」

アクセシブルデザイン。この言葉が意味する「年齢の高低や障害の有無にかかわらず使いやすいモノやサービス」は、既に数多く社会に広がっている。国内におけるその市場規模は既に3兆円に達している。

アクセシブルデザインの生まれた背景と定義に関して紹介させていただく。

国際的なルールを定める「国際標準化機構（ISO）」では、2001年にISO / IEC ガイド 71 (JIS Z 8071 高齢者及び障害のある人々のニーズに対応した規格作成配慮指針)が発行され、アクセシブルデザインの定義が書かれている。

「多様な状況において、システム(製品、サービス及び建築環境)を容易に使用できるユーザーを最大限まで増やすために、多様なユーザーに焦点を当てた設計。」

日本では、約30年前から「共用品・共用サービス」という言葉で「障害の有無、年齢の高低にかかわらずより多くの人たちが使いやすい製品・サービス」を表し、その普及が進められてきた。多くの業界団体・当事者団体、研究機関そして政府(日本工業標準調査会 JISC)とで議論を重ね、共用品・共用サービスは、ISOに共用品に関するガイド(規格を作成する際の参考書)の作成を提案。国際会議での投票の結果、満場一致でその提案が承認され、日本が議長国を担い、作られたのがこのガイドである。このガイドの中で、共用品は「アクセシブルデザイン」と訳されたのである。

(厚生福祉 3月18日合併号より抜粋)

#### ▼「ブログを更新しました！」

- ・「CareTEX2016」専門セミナーで講演
- ・東京・千代田区「第13回福祉まつり」
- ・桜、咲きました！

共用品ニュース(ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>

---

#### (220) 製品関連記事

#### ▼「口栓付き紙パック再挑戦／日本製紙、エロパック社」

日本製紙は樹脂製のキャップ(口栓)が付いた冷蔵飲料用の紙パックを発売する。ノルウェーの紙パック大手、エロパック社と提携し、同社が開発した製品を国内で生産する。牛乳などで一般的な屋根型だが、キャップを回して開けるため高齢者が開封しやすい。デザイン性も高く、他社と差異化できるとみている。

海外はキャップ付きパックが普及しているが、国内はキャップがない低価格品が一般的。ただ指先が弱った高齢者には開封するのが難しいという声も

高まっていた。

(日経産業新聞 3月25日15面より抜粋)

---

## (221) サービス関連記事

### ▼「帽子店 バリアフリーに／ウィーブトシ」

ウィーブトシは運営する帽子専門店「CA4LA (カシラ)」の代官山店を12年ぶりに改装した。店舗デザインはロンドンの帽子店をイメージし、親子連れやシニアの来店客のために店内をバリアフリーにした。改装でより幅広い顧客層の獲得を狙う。

代官山店には改装前からベビーカーを押した顧客や高齢者の来店も多かったため、利用しやすいように店内の段差をなくした。

(日経MJ 3月25日7面より抜粋)

---

## (222) 新刊紹介

### ▼『ディズニー・セラピー 自閉症のわが子が教えてくれたこと』

自閉症のために幼くして言葉を理解する能力を失ってしまったオーウェンは、大好きだったディズニー映画を繰り返し観て、自力で言葉を一から学び直していった…。とある家族が受難の末に希望を見いだす物語。

著：ロン・サスキンド

訳：有澤真庭 (ありさわ・まにわ)

発行：ビジネス社

本体価格：2500円 (税別)

ISBN：978-4-8284-1869-8

### ▼『随想 息子と55年&知的障がい者と25年』

障がい者であれ誰であれ、理不尽に社会生活が不便であるならば、それは差別なのです。ダウン症の息子を持ち、障がい者支援に生きてきた経験から

思いを語るエッセイ。

著：かなざわつとむ

発行：文芸社

本体価格：1100 円（税別）

ISBN：978-4-286-17087-9

▼『自閉症:ありのままに生きる 未知なる心に寄り添い未知ではない心に』

自閉症の娘をもつ文化人類学者が、自閉症が精神医学の歴史のなかでどのように理解され、扱われ、そして現在どのような状況にあるかを詳しく解説し、自閉症のある人々とその家族の生活や人生をグローバルな視点で描く。

著：ロイ・リチャード・グリーンカー

監訳：神尾陽子（かみお・ようこ）

発行：星和書店

本体価格：3300 円（税別）

ISBN：978-4-7911-0927-2

▼『福祉の仕事でプロになる！さらなる飛躍に向けた24のポイント』

どうすれば知識と技術を兼ね備えた職員になれるか。どのようにして職場のレベルアップが図れるか。福祉のプロになるための、日々の業務につながる24のポイントを解説。チェックリストあり。『ケアマネジャー』掲載を書籍化。

著：久田則夫（ひさだ・のりお）

発行：中央法規出版

本体価格：2200 円（税別）

ISBN：978-4-8058-5316-0

▼『お年寄りとコミュニケーションが深まる！

楽しく盛り上がるレクリエーション100』

高齢者が介護施設などで行うレクリエーション100種類を「スポーツレク」「脳トレレク」「音楽レク」「手芸&料理レク」などのジャンル別にイラストで紹介。レクの目的・構成・注意点・マナーなどもくわしく解説する。

監修：加藤翼（かとう・つばさ）

発行：ナツメ社

本体価格：1800 円（税別）

ISBN：978-4-8163-6008-4

---

（編集後記）

平成 27 年度の締めくくりでもある理事会、評議員会を開催しました。役員からのたくさんの意見を今後に活かし、また、目標に向かってまい進していきたいと思います。

今週の初め、東京で桜が開花しました。通常は、開花から 1 週間で満開になるのですが、ここ数日の冷え込みで、長く桜が楽しめそうです。お茶の水小学校をはじめ、桜の写真をブログにアップしました。どうぞお楽しみください。ブログ <http://www.kyoyohin-news.org/> （金丸淳子）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>